

研究課題名	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
研究対象期間	2020年4月～2030年3月
研究の対象	当院の整形外科において、運動器の手術を受けられた方を対象とします。人工関節手術、関節鏡視下手術、脊椎手術、骨折治療の手術などが対象となります。
研究目的	この研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースを作り上げることです。整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。その治療である手術の件数も年々増加していますが、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げることが、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。日本整形外科学会が作りあげるこの大規模データベースに参加・協力し、より良い治療を探って参ります。
研究に用いる診療情報等の種類	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究に使用する試料 無し ● 研究に使用する情報 匿名化した ID、年齢、性別、ハッシュ値（氏名、性別、生年月日などから算出される文字列）、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、看護師数、技師数、治療成績、使用した器材・インプラントなど。情報を提供して下さった患者さん個人が特定できないよう、これらの情報は完全に匿名化されてデータセンターへ提出されます。調査項目の詳細は、JOANR のホームページの「情報公開項目」をご覧ください。（https://www.joanr.org/about/patient）
研究方法	インターネット上のデータベースへ登録
利用の範囲	ご参加頂いた患者さんの個人情報が見えないようにした上で、診療報酬改訂に向けた実態調査などの政策対応、専門医制度のための症例データベース、医療機器の安全性向上に資するデータベース構築、また学術論文などの公表に日本整形外科学会員又は関連学会員が用います。
主たる研究実施組織	公益社団法人 日本整形外科学会 理事 種市 洋（症例レジストリー委員会担当）
研究責任者	津島市民病院 整形外科 部長 伊藤 孝紀 TEL 0567-28-5151